



ニャオざね



えんむちゃん

歴史のみち広域景観形成プロジェクト

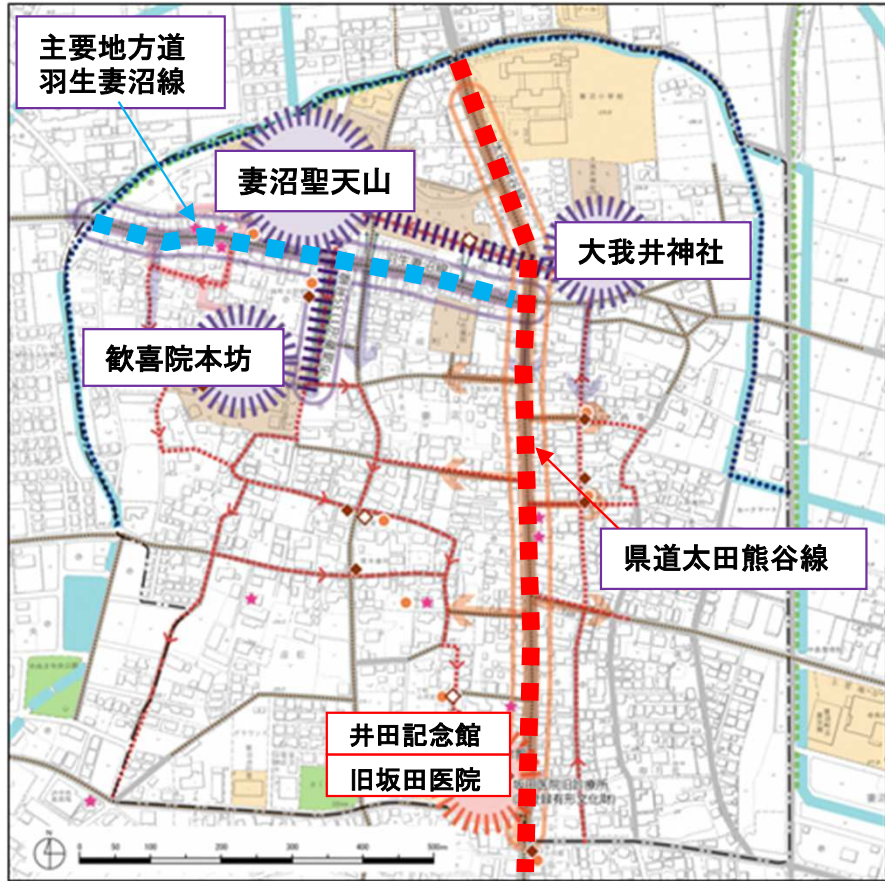
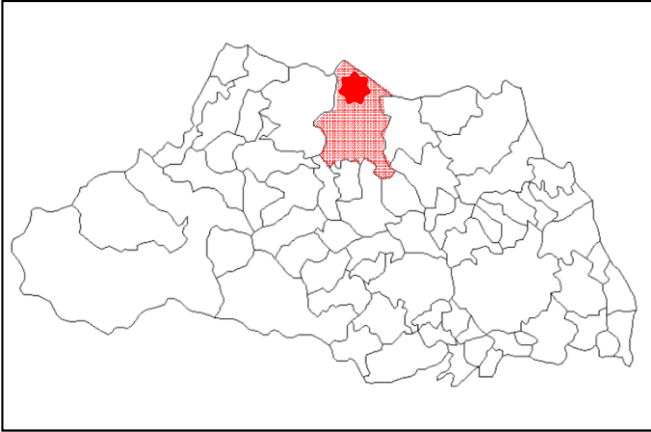
○ 旧街道や旧宿場町などに埋もれている歴史的景観資源を保全・活用し、広域景観形成を進めるプロジェクト。

- ・ 地域景観資源発掘調査
- ・ 歴史のみち景観モデル地区の選定
- ・ 講演会、まち歩きなどの啓発活動
- ・ 景観重要建造物の指定

歴史のみち 景観モデル地区



妻沼地区の概要



地区の概要

○交通

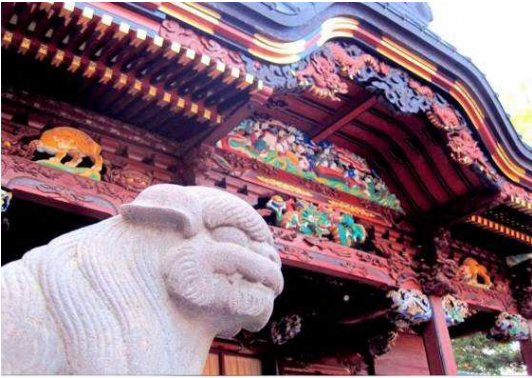
JR熊谷駅から朝日バスで30分
「妻沼聖天前」下車

○なりたち

- ・聖天山の門前町(妻沼地区)
- ・利根川の河岸、中山道と上州南部を結ぶ脇往還の宿駅として発展

景観資源

妻沼聖天山



大我井神社



歓喜院本坊



旧坂田医院



妻沼地区の取組

平成22年1月 熊谷市景観条例施行
→ 聖天山周辺地区を**景観誘導地区**に指定

平成24年度：聖天堂国宝指定、主要地方道羽生妻沼線整備要望書提出

平成25年度：**まちづくりプラン策定**

→ 羽生妻沼線を先導的に取り組んでいく路線

平成26年度：LED街路灯の設置

平成27年度：羽生妻沼線整備開始、ワークショップ

平成28年度：ワークショップ

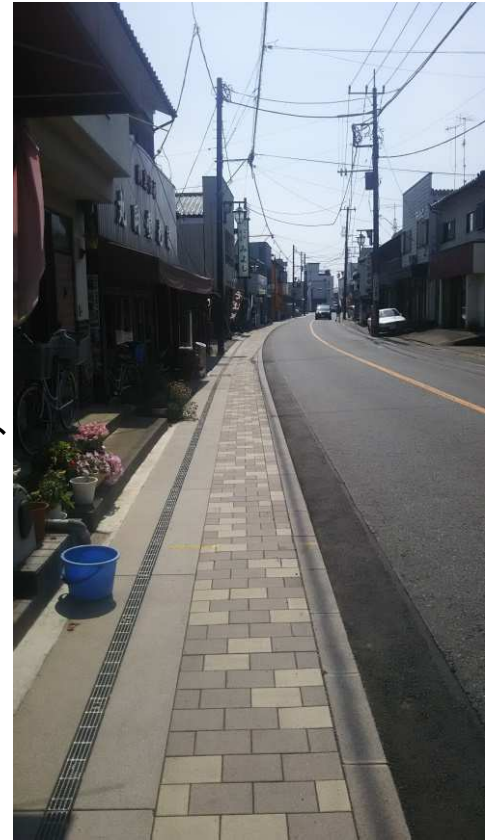
平成29年度：聖天山関連建造物9件が**国登録有形文化財**登録、
ワークショップ

平成30年度以降（予定）：歓喜院本坊と聖天山を結ぶ市道1135号線整備、
ワークショップ



【市道1135号線 整備イメージ】

歓喜院本坊から聖天山への参道に入る入り口部分であり、本地区の歴史的環境を象徴する重要なまちかど。参道空間と一体的な空間デザインを目指す。



【羽生妻沼線 整備現況】

北側の歩車道の整備が完了し、引き続き南側を整備。

平成29年度

花とみどりの景観まちづくりワークショップ

「景観まちづくりプラン」の実践編として、

”花とみどりでつなく おもてなしの空間づくり”

講師 園芸家 玉崎弘志氏 (NHK趣味の園芸など)

○ 歓喜院本坊と聖天山を結ぶ通り沿いの花壇の整備



妻 沼 地 区

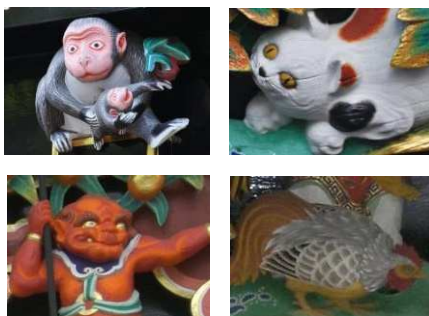
妻沼聖天山＝聖天さま

聖天山（しょうでんざん）の門前町 妻沼（めぬま）地区は、古代からの交通の要衝であり、江戸時代には、利根川の河岸として、中山道と上州南部を結ぶ脇往還（わきおうかん）の宿駅として発展した地です。

聖天山本殿の「歓喜院聖天堂（かんぎいんしょうでんどう）」は、火事などの被害で何度か再建されましたが、工事の費用を負担したのは、妻沼を中心とした庶民たちでした。平成の大改修の際も、多くの浄財が寄せられました。

建築装飾の技術的な高さに加え、民衆の力により成し遂げられたことが文化史上高い価値を有していると評価され、平成24年7月9日付で「国宝」に指定されました。

地元の人々は聖天山のことを「聖天さま」と呼びます。心の拠り所であり、身近な存在なのです。



すごい数の彫刻だにゃ！
全部見つけられるかにゃ…



ニャオざね

縁結びのまち めぬま

昔の風情が残る街中には、地域の皆さんによる「まちなかギャラリー」や「絵看板」などを目にするすることができます。ぜひ探してみてください。

近年、聖天さまのご利益にあやかり、「縁結びのまち めぬま」として、おもてなしの心とともに、色々な取組を行っています。



めぬま縁結び
イメージキャラクター
「えんむちゃん」

妻沼ゆかりの偉人



さいとうべっとうさねもりこう

斎藤別当実盛公

源平の戦いで活躍、平家物語等で武勇に勝れた義理人情に篤い人柄が称えられています。妻沼聖天山を創建した人物です。



おぎのぎんこ

荻野吟子

埼玉県三大偉人の一人に数えられ、日本の公許登録女医第1号として知られています。若い頃、両宜塾(りょうぎじゅく)で学びました。

に つ い て

井田記念館



「ポマード王」と呼ばれた井田友平（いだともへい）氏の生家。旧妻沼町に寄贈され、昭和32年、現在の地に移築されました。

現在は主に市民活動に用いられています。

旧坂田医院



国登録有形文化財。
昭和6年建築のモダンスタイルな産科医院診療棟。正面にはスクラッチタイル（針等の突起物で引っかいた模様）を使用しています。

映画「東京タワー」など、ロケ地として多くの映像で使用されています。

大我井神社(おおがいにんじや)



明治の神仏分離により、今の聖天山から分離して、大我井の杜に鎮座しています。

「紅葉散る大我井の杜の木綿襷（ゆうたすき）
また目にかかる山のはもなし」
（藤原光俊 鎌倉時代の歌人）

貴惣門(きそうもん)



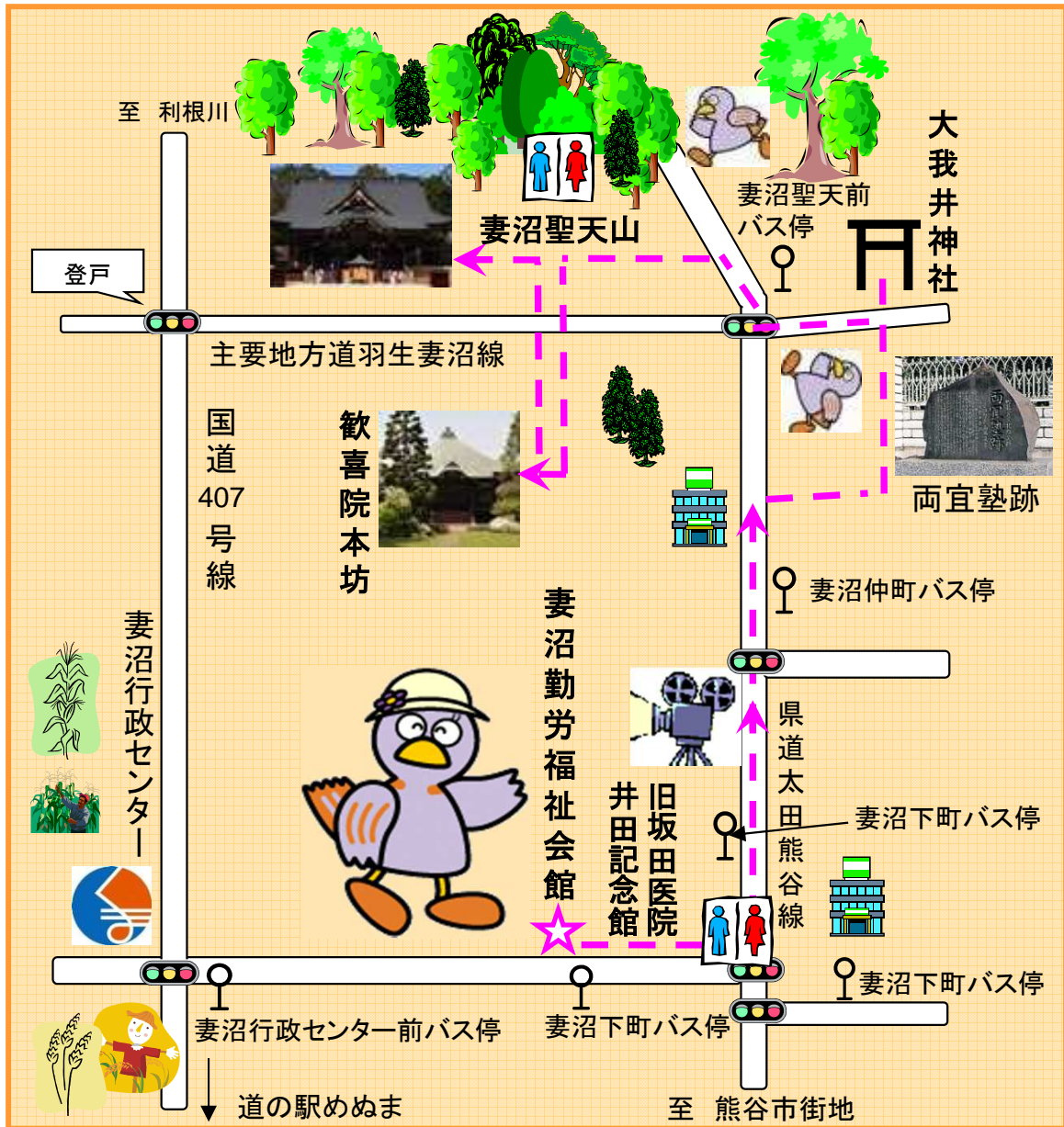
国指定重要文化財。
日本三大貴惣門のひとつ。
設計は岩国藩士、長谷川十右衛門。

最大の特徴である特殊な屋根の形は、ぜひ側面からご覧ください。

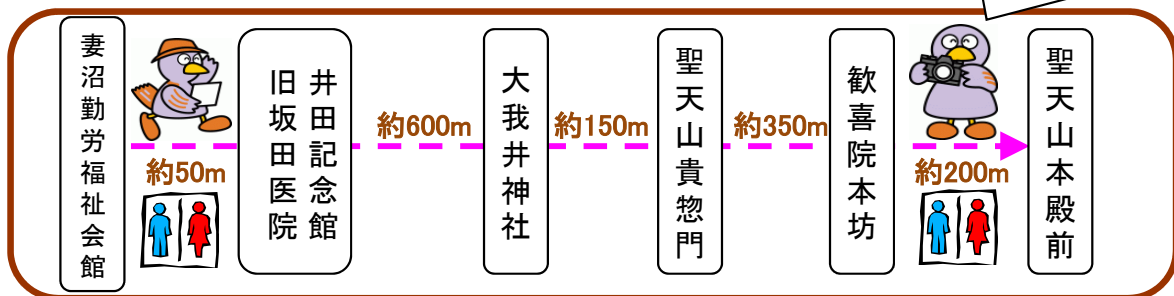
紹介したいことがまだまだあるにゃ・・・



～まち歩きコースの御案内～



約1.3キロのコースです！



- 熊谷駅行きのバスは1時間に4本程度です。
- 太田駅・西小泉駅行きのバスは1時間に2本程度の運行です。
- 妻沼聖天山の本殿拝観 受付時間:10時～16時 入場料:700円



めぬま観光ガイドボランティア「阿うんの会」
 (協力)縁結びの街めぬま連絡協議会
 熊谷市 都市計画課
 埼玉県 田園都市づくり課

まち歩きは3者共同での取り組みです！